

茨城県つくば市(スポーツ庁実践研究対象)

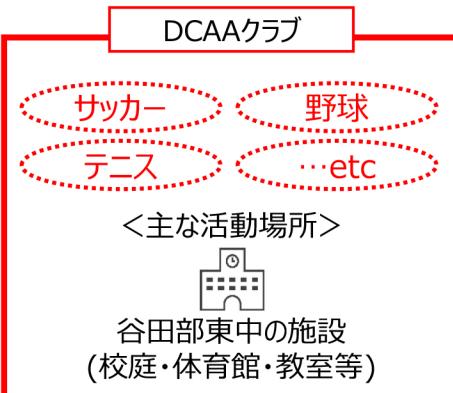
◆パターンの分類

②新しい場を自治体や保護者会などが新設し、受け皿となる形

◆本事例の概要図

<受け皿>

- ◎活動は部活動のない日で月2～3回
- ◎在校生徒の内、参加希望者が参加



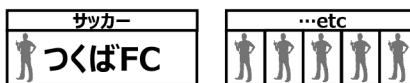
<学校部活動>

- ◎平日(火・水・金) + 休日は通常部活動



<指導者>

- ◎地域の民間クラブや大学等から、指導者を派遣
(派遣元の指導者には、同校教員(兼職兼業)もいる)



<補足事項>

- ◎DCAAクラブの活動に対する指導者の調整作業等の運営事務局はつくばFCが担っている。
- ◎在校生徒のうち、希望者が活動に参加。会費は1,250円／月。

<体制発足の背景>

- ◎少子化による部活動の維持が困難になっていく中、学校と地域が連携して協働・融合し、地域のスポーツ環境を整備できるよう、卒業生の保護者などの地域住民でDCAA^(*)を設立。
- ◎先生方の部活動指導による負担を軽減し、質の高い教科教育や生徒指導を実現することを目指し、外部の専門的な派遣指導者による指導を行う『DCAAクラブ』を設置。

※『DCAA』=『洞峰地区文化スポーツ推進協会』

◆想定課題に対する状況

実施主体

DCAAが矢田部東中の部活動に対する全体的なコーディネートを行い、実際の活動に際する事務局はつくばFCが担っている。

Check! 責任・管理

今後活動日を増やして拡大させていきたいが、休日にも活動をする場合は教員不在のため、活動に対する安全管理が求められる。

指導者

月2～3回のDCAAクラブ活動時には、派遣指導者が指導を行うため、教員は学校業務等に専念することができ、教員の部活動への負担軽減になっている。

今後活動日を増やして拡大させていきたいが、現在の指導者人員で活動日を拡大させても指導者に負担が増えるため、更なる指導人材の確保が必要となる。

活動場所

日常の部活動と変わらず、通学している学校施設を利用しての活動ができるため、移動や施設確保の負担がない。

Check! 移動

費用

今後活動日を増やして拡大させていきたいが、指導者に対する謝金に必要な予算も増えるため、会費の値上げなども検討中。

大会出場

現在DCAAクラブの活動はチーム活動ではないため、各競技とも谷田部東中学校の部活動として出場している。